



Beyond JAPAN: Life Science x San Diego



INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先

01 OUTLINE | コース概要



目的

米国でビジネス創出するために必要となる高度な知識の習得や実践的スキルの強化、経験豊富なメンターによるきめ細かなメンタリング、領域分野専門家やその他のプロフェッショナルとの情報交換を通じて、日本のライフサイエンス系スタートアップが成長の次のステップにいち早く到達することを支援するプログラム。

1	事業計画のブラッシュアップ
2	市場参入を促進するための潜在的なパートナーや各種リソースとの連携を支援
3	米国における資金調達に向けた戦略の立案サポート

派遣先

米国・カリフォルニア州サンディエゴ

主な対象

対象企業	海外展開をめざす日系スタートアップ。
分野	ライフサイエンス、医療機器、診断/治療技術、バイオテクノロジー
ステージ	シードからアーリー、成長ステージにある企業
マイルストーン分類	Scaler ※P14をご参照ください

優遇条件	<ul style="list-style-type: none">技術またはプロトタイプの有効性が実証されていること創業者が強い意志をもって事業に臨んでいること一定の資金余地があること米国市場進出の明確な意思があること
その他	<ul style="list-style-type: none">海外展開における意思決定が可能な方（CXOクラスもしくは海外事業責任者の方）がプログラムを通じて参加が可能なこと米国市場への進出を目指し、最低2週間（9月14日～9月25日）現地滞在が可能なこと

※渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください

02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 全体像

※プログラムの実施内容・形式等は変更になる可能性があります
※全日程、使用言語は英語となります

1 オンラインプログラム



7月14日～9月11日JST

米国進出に向けた基礎知識の理解およびマインドセットの構築のためのセッションを提供。また、現地滞在中における各社の目標を整理するとともに、その達成を最大化するための戦略策定をサポートするため、個別の1on1アドバイス面談およびメンタリングを複数回実施する。

2 現地滞在プログラム @サンディエゴ



9月14日～最長10月2日迄

各種ワークショップ、専門家とのメンタリング、産官学の関係者への訪問、現地エコシステム関係者とのネットワーキング等を実施。現地の潜在顧客の開拓やアポイントメント取得などをサポート。現地滞在期間は2週間（9月14日～9月25日）を基本とし、希望者については10月2日までの延長が可能。（最長3週間滞在）
※渡航費・宿泊費はプログラム参加者負担。

3 デモデイ/ショーケース



現地滞在プログラム期間中

現地滞在中は、ピッチの精度を高めるために複数回のミニピッチ機会を提供。各回で得たフィードバックをもとに、プロダクトとストーリーを磨き込む。プログラム終盤には、滞在期間中の成果を凝縮したデモデイ/ショーケースを開催。投資家・企業・研究機関に向けて、仕上げたピッチを披露する。さらに、ネットワーキングの場を通じて、米国VC・企業・研究機関から直接フィードバックと関心を獲得。現地エコシステムとの接点を広げる。

1 オンラインプログラム（渡航前準備プログラム）

米国進出に向けた基礎知識の理解およびマインドセットの構築を目的として、メンター陣によるレクチャーを実施。また、効果的に渡航プログラムを活用するために、米国のビジネスにおけるイロハからターゲットの識別やKPI設定等を行う。

定員 10社程度（各社2名まで）

日程

オンラインプログラム(#1) 2026年7月14日(火)～8月20日(木) ※日本時間
オンラインプログラム(#2) 2026年8月24日(月)～9月11日(金) ※日本時間

※オンラインプログラムへのご参加状況や事前準備の状態等によっては、現地滞在プログラムへのご参加が認められない場合がございます。

概要

• 各種オンラインセッション

- イントロダクション & 参加企業同士の交流や自己紹介
- 市場理解に関するワークショップ・レクチャー & 渡航にあたり必要な事前準備を確認（個別訪問アポイントメント取得等）

• 個別1on1セッション

- 課題の洗い出し、KPI設定やターゲット、米国展開ロードマップの策定など（参加企業のステージによりカスタマイズ）
- メンター候補との1:1ミーティングなど

2 現地滞在プログラム（長期滞在）

米国トップクラスのライフサイエンス拠点・サンディエゴを舞台に、セッション、ピッチトレーニング、施設訪問、ネットワーキングを組み合わせた、実践型プログラムを提供。現地のエコシステムに深く入り込み、インプットとアウトプットを高速で回しながら、米国での事業展開を具体化させるプログラム。

定員 7社程度 ※オンラインプログラムのご参加状況その他を考慮し、最終渡航者を確定いたします。

日程 2026年9月14日(月)～9月25日(金) 米国・カリフォルニア州サンディエゴ
※最長2026年10月2日(金)まで滞在延長可

概要

・ UCSD/IGE主催の各種ワークショップやメンタリング

- メンター・専門家ネットワークにりよるメンタリング
- ライフサイエンス特有の規制・臨床・競合戦略に加え、GTM、リーダーシップ、事業開発、資金調達などビジネス展開に必要なスキルを総合的に習得
- 市場理解・事業基盤構築のため、市場分析、知財・ビジネスモデル、バリューチェーン、エコシステムなどの基礎と実務スキルをレクチャー
- エコシステム関係者、投資家、連携パートナー候補とのネットワーキングイベントに参加

2 現地滞在プログラム（長期滞在）

概要

• ネットワーク構築支援

- 現地の投資家、企業、インキュベーター、業界団体との交流イベントや訪問機会を通じて、米国ライフサイエンス・テックエコシステムへのアクセスを拡大
- 専門家との対話や実践型セッションを通じて、事業成長に必要な関係構築を促進
- ピッチやコミュニティイベントを通じて、継続的なパートナー獲得につながる接点を創出
- 自由時間を活用して投資家・企業との個別アポイントを積極的に設定できる環境を提供



過去同プログラムの様子

プログラム委託予定先:

IGE(Institute for the Global Entrepreneur) / University of California, San Diego(UCSD)

URL: <https://ige.ucsd.edu/>

UC San Diego

INSTITUTE FOR THE GLOBAL ENTREPRENEUR

カリフォルニア大学サンディエゴ校工学部の一部であるグローバル・アントレプレナー・インスティテュート（IGE）は、学内および地域のパートナーと協力し、ライフサイエンス、バイオテクノロジー、製薬、および関連産業分野の日本のアーリーステージのスタートアップに、広範な起業家トレーニングと主要な業界コネクションを提供。選ばれたスタートアップが事業戦略や市場戦略を洗練させ、米国や世界市場で成功する確率を高める。

運営メンバー



Dennis Abremski
Executive Director



Miwako Waga
Senior Director for International
Innovation Outreach, UCSD



Marie Christensen
Marketing Outreach



Tomomi Kurosu
Program Manager

主なメンター一覧



Robert Hill
Investor & Senior Advisor



Alan Moazzam
Academic Physician
Hospital Medicine, UCSD



Michael Schilling
Medical Devices & Biotech /
International Sales and
Expansion



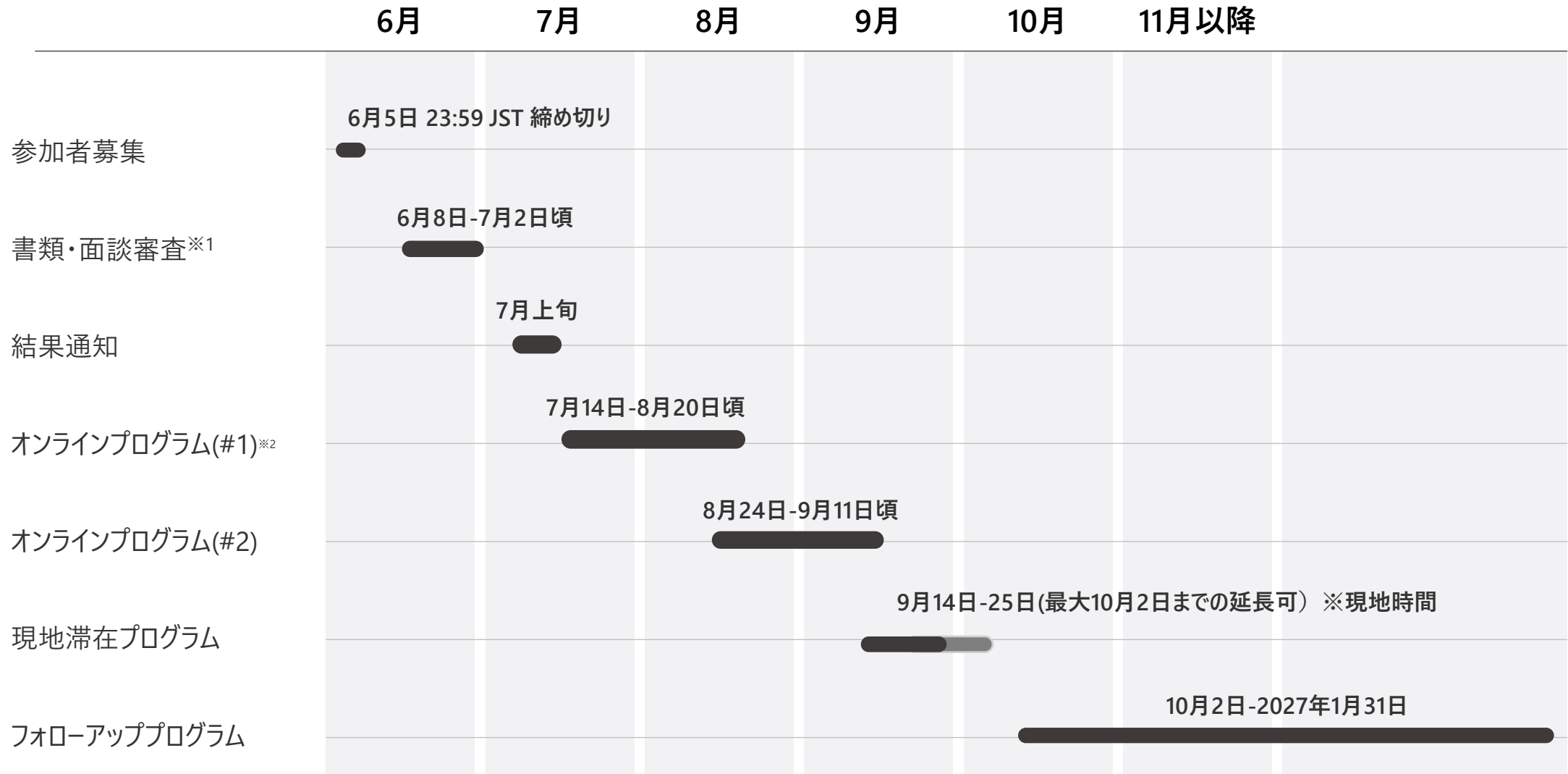
Sam Ward
Vice Dean of Research,
Professor of Orthopaedic
Surgery, Radiology, and
Bioengineering



John York
Visiting Professor of Practice
and Lead Instructor at IGE,
UCSD



03 SCHEDULE | スケジュール



※1 必要に応じて面談を実施します。面談日程等は後日連絡します。

※2 ※オンラインプログラムへのご参加状況や事前準備の状態等によっては、現地滞在プログラムへのご参加が認められない場合がございます。

定員

- ・ オンラインプログラム：最大10社程度
- ・ 現地滞在プログラム：最大7社程度

※オンラインプログラムのご参加状況その他を考慮し、最終渡航者を確定いたします。

主な対象

対象企業	海外展開をめざす日系スタートアップ。
ステージ	シードからアーリー、成長ステージにある企業
分野	ライフサイエンス、医療機器、診断／治療技術、バイオテクノロジー
マイルストーン分類	Scaler ※P14をご参照ください
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外展開における意思決定が可能な方（CXOクラスもしくは海外事業責任者の方）がプログラムを通じて参加が可能なこと ・ 米国市場への進出を目指し、最低2週間（9月14日～9月25日）現地滞在が可能なこと

応募要件

プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- ・ 日本に活動拠点のある日系スタートアップに所属するCXOクラスもしくは海外事業責任者の方
日系スタートアップに所属する方である限り国籍は問わない
- ・ 英語の提案資料/商談可能な英語力を有すること
- ・ 本プログラムが提供するサービス（オンラインメンタリング等）に参加するための設備・環境を準備することが可能な方
- ・ 過去のプログラム期間中・終了後のヒアリング・アンケート等に回答いただいていること。また、今後必ず協力いただけること

※本プログラムは経済産業省・ジェトロが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや実施過程でのヒアリングを実施します

優遇条件

- ・ 技術またはプロトタイプの有効性が実証されていること
- ・ 創業者が強い意志をもって事業に臨んでいること
- ・ 一定の資金的余地があること
- ・ 米国市場進出の明確な意思があること

05 COST-BEARING | 費用負担



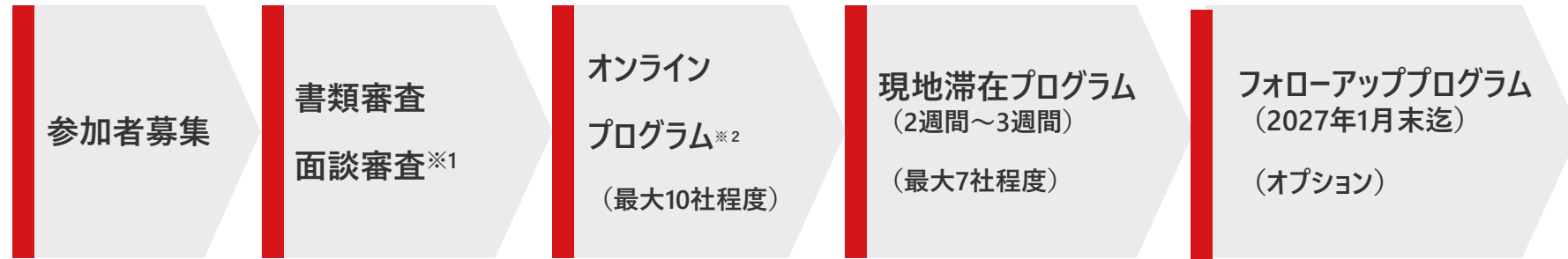
参加者による費用負担

- 国内移動費
- 米国渡航費（航空券）
- プログラム参加に係る宿泊費
- 海外での移動交通費、飲食費、通信費、VISA代、海外旅行保険費などのその他発生する費用
- その他「主催者JETROによる費用負担」以外のすべての費用

※ご希望に応じて、渡航のために必要となる手配を担当する現地旅行代理店（日本語対応可）の紹介をさせていただきます。

JETROによる費用負担（現物支給）

- オンライン/現地滞在中のメンタリング・ワークショップ・イベント開催等の各種プログラム料
- ※ 上記は全てJETROにて直接手配します。参加者に上記費用を支払うものではありません。



※1 面談審査（オンライン）の日程は、必要に応じて、応募者へ後日連絡します。

※2 ※オンラインプログラムへのご参加状況や事前準備の状態等によっては、現地滞在プログラムへのご参加が認められない場合がございます。

選考基準

- メンターならびにジェトロがサポート可能であること
- 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること
- 技術主導であり、製品、技術、サービスアイデアの新規性や競争優位性があること
- バリュープロポジションが明確であること
- ビジネスモデルの収益性が高く、持続的な成長が見込めること
- 市場需要を証明するトラクションがあること
- 海外展開に適したチーム構成であること
- パートナーと連携・協力するための方法、条件が明確であること

選考基準：適切なコース選定

■プログラム選定の考え方

各プログラムでは、参加企業が最大限の成果を得られるよう、**事業ステージと目的に応じた適切なコース選定**を選考基準の一つとしています。

海外展開に向けた課題やニーズは企業ごとに異なるため、**自社が「今、何を達成したいのか」から逆算したコース選択**を推奨します。

主な参加目的例

- 海外市場におけるPMF検証
- Go-to-Market戦略の精緻化
- 初期トラクションの獲得
- 海外ネットワークの構築

目的が明確でないまま複数のプログラムに参加することは、時間やリソースの分散につながる可能性があります。スタートアップにとって最も重要なリソースである「時間」を有効に活用するため、コース選定の趣旨をご理解のうえご応募ください。

■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、事業ステージや目指す方向性に応じた**最適なコース選定の相談**を受け付けています。

- 今年度、他のアクセラレーションプログラムに採択されている方
 - 適切なコース選択に迷っている方
- いずれの場合も、応募前にお気軽にご相談ください

マイルストーンタイプ	参加目的	参加条件想定
Explorer(探索)	アイデア段階での方向性検証・市場理解	MVP未満、海外展開意欲あり
Validator(検証)	PoC/MVP段階での市場検証・ユーザーヒアリング	プロダクトあり、仮説検証段階
Scaler(成長)	顧客・投資家獲得、海外展開実行	プロダクト一定成熟、海外進出予定
Connector(特化)	投資家・パートナー連携重視	目的特化(資金調達、提携など)

応募フォーム

2026年6月5日（金） 23:59（JST）締切

- 応募フォームは全て『英語』でご記入ください
- ピッチデッキ・ピッチ動画（英語）を応募フォーム上でご提出いただきますので、ご用意のうえ申し込みフォームに入力ください
（形式・方法等は次ページ以降参照）
- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
- 必要に応じて面談審査（オンライン、英語）も実施いたします
- 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
- 誓約書とパスポートの写真が掲載されたページのコピーが必要となるため、お手元にご用意ください。詳細は採択者に別途ご案内いたします

英語ピッチデッキ資料作成・提出にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

■ 英語ピッチデッキ資料に記載する内容

以下の項目を必ず含めてください。

1. 解決したい課題 — 取り組もうとしている問題点
2. 提供するソリューション — 製品・サービス等
3. トラクションと収益（ある場合）
4. お申込者の経歴 — チームでの役割、職務経歴等
5. プログラム参加中に達成したいこと — 目標を3つ程度記載

■ 英語ピッチデッキ資料提出の留意点

- 左欄に示す記載内容を含む形でご作成ください
- 表紙は不要、最大15ページで作成ください
- **Google DriveやCanvaのURLに変換のうえ、申し込みフォームにご提出ください（※アクセス権の付与をお願いいたします）**
 - ※資料は**英語**でご作成ください
 - ※スライドのデザイン・フォーマットは問いません

英語プレゼンテーションビデオ作成・提出にあたっての留意点

以下の留意点が守られていない場合は、審査対象外となる可能性がありますので、ご注意ください

■ プレゼンテーションビデオ内容

- 動画は **3分以内** で作成することを強く推奨します。
- 使用言語は **英語** にてお願いいたします。
- あなた自身、会社、そして現在の状況について、エレベーターピッチのように簡潔に説明してください。
- 応募者が2名いる場合には、必ず2名ともがビデオ内で発言してください。

※スマートフォンで撮影した動画でも問題ありませんが、音声は明瞭であることをご確認ください。

※AI生成動画は審査の対象外となります。

■ プレゼンテーションビデオ作成の留意点

- **動画ファイルはYouTube限定公開URLに変換のうえ、申し込みフォームにてご提出ください**
(※アクセス権の付与をお願いいたします)

1. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにも、メンターおよびジェトロ職員が同行する可能性があります。また、帰国後の成果把握、進捗確認への協力をお願いします。
2. 本プログラムの選考通過後は、ジェトロ事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。（公開内容は事前に確認を行います）
3. 原則、他のJ-StarXプログラムにて渡航プログラムに参加していないこと
※重複の可否はジェトロにて判断します。

免責事項

[J-StarX 利用規約・免責事項](#)をよくお読みの上、応募をお願いします

09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 Beyond JAPAN: Life Science x San Diego

実施機関 ジェトロ イノベーション部／スタートアップ課
 ジェトロ ロサンゼルス事務所

担当者 (本部) 中西、近藤
 (LA事務所) 滝澤、ジョン

お問い合わせ [J-StarX お問い合わせフォーム](#)



2026年度ライフサイエンス系プログラム一覧

★コース選択でお悩みの方は
[【こちら】](#)より面談をご申請ください

J-StarX		コース名称	コース概要	募集時期	プログラム期間
Medtech /Health-Tech	英国	UK HealthTech Launchpad	英国・欧州市場の理解/進出に向けたビジネスモデル・規制保険戦略・KOL接続支援	4月10日～5月25日	[フェーズ1]7月～10月 [フェーズ2]11月～3月
	シンガポール	Business Matching Mission in Singapore	シンガポール内関係機関とのネットワーキング・個別商談	4月中旬～5月下旬	7月～9月
混合	米国	US Healthcare Breakthrough – Foundational Program	米国市場参入に必要な基礎知識の理解	7月頃	9月末～10月上旬 (2-3日間)
		US Healthcare Breakthrough – BD (Business Development) Program	薬事・保険償還・ビジネスモデル・チームづくり・KOL探しなど戦略立案・実行支援	4月中旬～5月下旬	7月～翌年3月
		Medical Data Utilization Program	米国内医療データを活用し、エビデンス構築、検証・開発を支援	4月下旬～5月下旬	7月～翌年3月
		Life Science in SanDiego	西海岸最大のライフサイエンスクラスターへの接続/ビジネスのブラッシュアップ	5月上旬～5月下旬	7月～9月
		Coming soon…	バイオ・創薬向けプログラム	6月上旬 (予定)	Coming soon

*Content and Timing are Subject to Change.
 (2026.05.18更新)

2026年度ライフサイエンス系プログラム一覧 (事業フェーズ別マップ)

★コース選択でお悩みの方は
[【こちら】](#)より面談をご申請ください

